

がんのゲノム医療

➤ がんのゲノム医療に関わる人材について

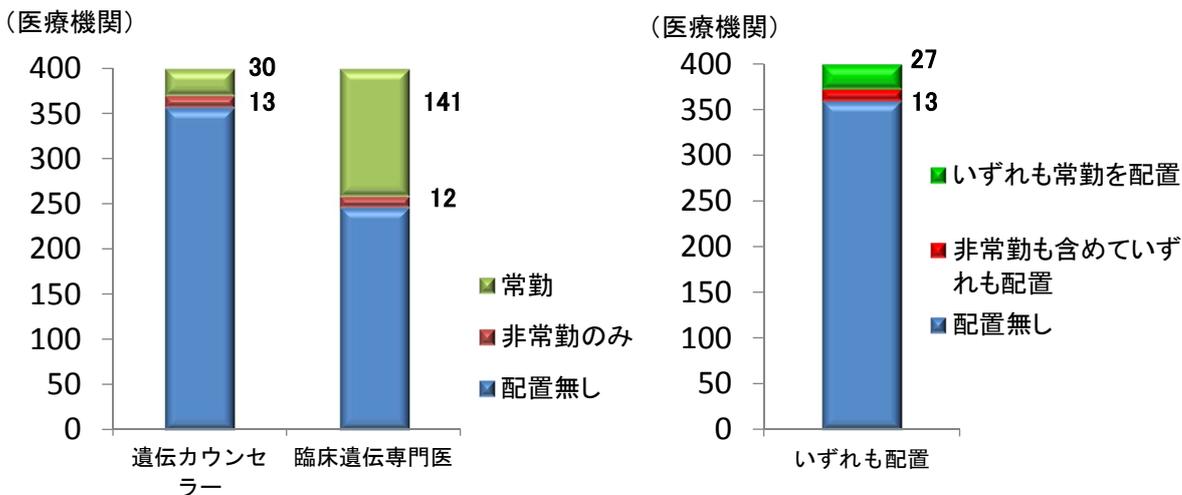
資格	対象	概要	人数
● 日本人類遺伝学会 ● 日本遺伝カウンセリング学会	臨床遺伝専門医	<ul style="list-style-type: none"> 基本領域の専門医資格に上乗せて認定。 特定の領域での専門家であり、かつ他の領域でもジェネラルな遺伝医療ができる幅広い遺伝医学的知識 あらゆる場面における基本的遺伝カウンセリング能力 ゲノム情報を正しく解釈し、適切かつ明快地医師や患者に伝えられる 	1,263
	認定遺伝カウンセラー	<ul style="list-style-type: none"> 最新の遺伝医学の知識と、専門的なカウンセリング技術を身につけている。 倫理的・法的・社会的課題（ELSI）に対応できる。 常に患者サイドにたつが、主治医や他の診療部門との協力関係を維持できる。 全国12の大学院修士課程で養成される。 	182
● 日本家族性腫瘍学会	家族性腫瘍カウンセラー	<ul style="list-style-type: none"> 臨床遺伝専門医または認定遺伝カウンセラーの資格（遺伝医療の専門職）を有し、日本家族性腫瘍学会家族性腫瘍セミナーを3回受講した者。 	71
	家族性腫瘍コーディネーター	<ul style="list-style-type: none"> 医療・福祉に関わる職種（医師、看護師等々）であり、家族性腫瘍あるいはがん医療について2年以上医療機関での実務経験を有し、日本家族性腫瘍学会家族性腫瘍セミナーを3回受講した者。 家族性腫瘍が疑われる患者を拾い上げ、院内外の各種部門と連携し、患者とその家族が必要な遺伝医療を受けられるように調整（コーディネーション）する。 患者と血縁者の生涯にわたるサーベイランス（多重多発がんの早期発見と治療および予防）に必要な医学的管理を受けられるように支援する。 	
	がん体細胞変異のゲノム医療の認定資格	<ul style="list-style-type: none"> 無し 	

平成28年3月11日 「第6回ゲノム情報を用いた医療等の実用化推進タスクフォース」資料 一部改変

ゲノム医療に関する医療従事者のうち、がんを専門とした資格は無い。

がんのゲノム医療

➤ がん診療連携拠点病院等におけるゲノム医療に関する人材配置の現状について



出典：平成27年がん診療連携拠点病院等 現況報告（平成27年9月）

➤ がん診療連携拠点病院における人材配置の現状を踏まえ、がんのゲノム医療の実施に向けた人材育成や適切な医療資源の配分等についてご議論頂きたい。